



# 灘中だより

地域を愛し、地域からも愛される生徒の育成  
～高め合い・支え合う学びをめざして～

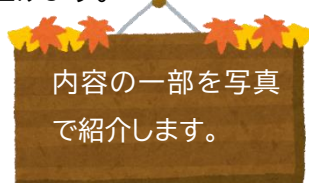
令和7年10月31日  
10月号  
岩国市立灘中学校  
☎ 0827-32-0211  
FAX0827-32-0214

## 文化祭「輝繋(きづな)～重ねた日々が最高のステージ～」

25日(土)に文化祭が行われました。生徒会によるオープニングに続いて行われた合唱コンクールでは、各学級が力を合わせて素敵な歌声を響かせました。さらに、各教科や各学年、委員会活動などの日頃の学びの成果を、ステージでの発表や作品展示というかたちで披露しました。有志によるNADAステージでは、出演者が、歌やダンス、楽器演奏やコントなどで、その特技を存分に発揮してくれました。

今年の文化祭のスローガンは、「輝繋(きづな)～重ねた日々が最高のステージ～」。本番に向けて積み重ねてきた努力が、それぞれの発表や展示で美しく花開きました。**目標に向かって精一杯の努力を重ねたという“事実”は、自分の能力を伸ばすだけでなく、「これだけ頑張ったのだから大丈夫」といった自信となって、ここぞという場面で自分の心を支えてくれるものです。**文化祭は終わりましたが、生徒たちには、このスローガンを心に留めて、これから先も様々な場面で大いに輝いてほしいと思っています。

なお、文化祭の開催にあたり、ご協力いただきました保護者及び地域の皆様には、改めて深くお礼申し上げます。



内容の一部を写真  
で紹介します。



合唱コンクール



英語暗唱



保健委員会の発表(ゲーム・  
スマホ等の正しい使い方等)



NADAステージ  
(有志による発表)



吹奏楽部の演奏



3年ふるさと学習の発表



エンディング



各教科の作品展示



1年SDG's学習展示



2年職場体験新聞



地域の方の作品展示

## 芸術鑑賞教室～落語鑑賞～



落語家の一玄亭米多朗さんをお迎えして、落語の鑑賞会を実施しました。衣装や小道具の紹介からはじまり、「饅頭怖い」、「牛ほめ」の2つの演目を披露していただきました。手ぬぐいと扇子を道具に、まさにその場面の情景が目にかぶような話芸に、生徒たちも魅了されました。途中、日本古来の手品の一つである「南京玉すだれ」も見せていただくなど、盛りだくさんな内容で、伝統芸能の魅力を存分に味わいました。





## 11月行事予定

|    |   |                                            |
|----|---|--------------------------------------------|
| 1  | 土 | 青木海岸清掃前日準備(午前)                             |
| 2  | 日 | 青木海岸清掃(午前)                                 |
| 3  | 月 | 文化の日                                       |
| 4  | 火 | 学校公開(～8日) 2年薬物乱用ダメ。ゼッタイ。教室 3年学力診断テスト       |
| 5  | 水 | ※部活動休養日                                    |
| 6  | 木 |                                            |
| 7  | 金 | 岩国市・和木町合唱祭(シンフォニア岩国) ※本校を代表して2年3組と3年3組が出場。 |
| 8  | 土 | 1・2年人権参観日 3年進路説明会 人権講演会 期末テスト範囲発表          |
| 9  | 日 |                                            |
| 10 | 月 | 振替休日(11/8日分)                               |
| 11 | 火 | 教育相談週間(～18日)                               |
| 12 | 水 | じんけんフェスタ 2025in いわくに 職員会議                  |
| 13 | 木 | スクールカウンセラー来校(午後)                           |
| 14 | 金 |                                            |
| 15 | 土 | 海士路地区球技大会前日準備                              |
| 16 | 日 | 海士路地区球技大会 灘地区一斉読書の日                        |
| 17 | 月 | 期末テスト                                      |
| 18 | 火 | 期末テスト                                      |
| 19 | 水 | 期末テスト 1年福祉講演会                              |
| 20 | 木 |                                            |
| 21 | 金 | 避難訓練(地震・火災)                                |
| 22 | 土 |                                            |
| 23 | 日 | 勤労感謝の日                                     |
| 24 | 月 | 振替休日                                       |
| 25 | 火 | 生徒会役員選挙運動開始(～12/4朝まで)                      |
| 26 | 水 | 灘中学校区小中一貫教育研究会 ※部活動休養日                     |
| 27 | 木 | 専門委員会 スクールカウンセラー来校(午前)                     |
| 28 | 金 | 灘中オープンスクール(小6対象進学説明会:午後)                   |
| 29 | 土 |                                            |
| 30 | 日 |                                            |



### 私(わたくし)と公(おおやけ)の区別

「私物」に対して「公共物」、「私用」に対して「公用」といったように、**自分自身のものやことを示す”私”**に対して、**”公”はみんなのものやことを示す**ときに使われます。生徒には、成長することでより広い世界に足を踏み入れるに伴い、**”私”と”公”**を自分自身でしっかりと区別する力が求められるようになります。

例えば、「**交通ルールやマナー**」を守るためには、**この道が“公のもの”**であるという意識をもち、同じ道を使う他者に気を配ることが必要になります。人間には、身近なものを自分のもの(自分たちのもの)と感じやすいところがあるとの話を聞いたことがあります。そのように考えると**毎日使う身近な道(通学路など)は特に要注意**です。また、近年、「**SNSなどのネット上のサービス**」を正しく利用する力が求められていますが、ここでも、**ネットの世界は“公”の場**であるという意識が必要です。こちらも、スマホなど手元の画面でのやりとりで、他者の姿を実感しにくいために、自分(または自分と友達)だけの特別な場であると感じてしまいやすい危険性があるように思います。

自分自身を含め、みんなが安心して生活できるように、学校でも様々な場面で**“私”と“公”**を正しく区別する力を育んでいきたいと思っていますので、ご家庭でも引き続きご協力をお願いします。



